

平成28年3月22日
東部農林振興センター 出雲農業普及部

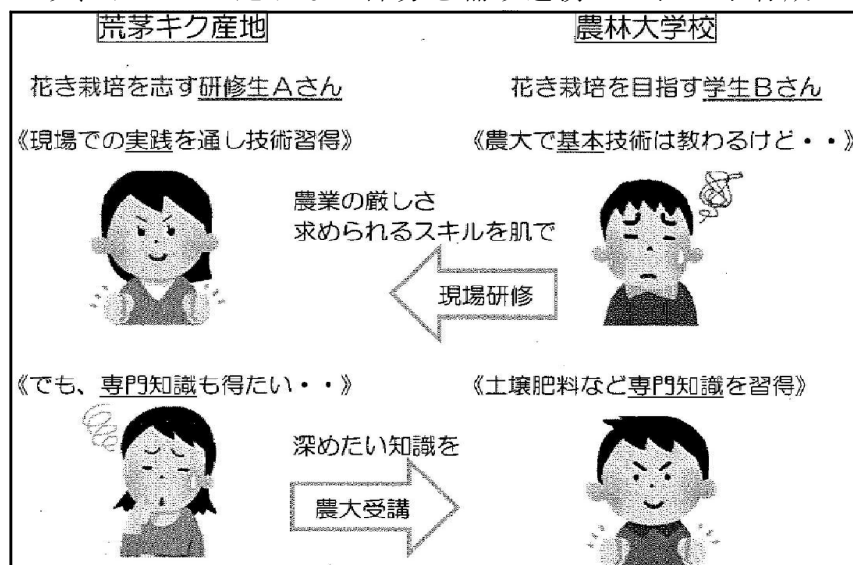
標 題 荒茅電照菊部会の担い手を育てよう！～農大生実習受入編～

(ダイジェスト)

出雲市荒茅地区の電照菊部会では、平成27年度、農林大学校の花き専攻の学生の実習受入を実施しました。この取組みは、農大生の就農のきっかけづくりの意味と、部会として今後担い手を受け入れるための体制づくりとして行っています。

出雲市荒茅の電照菊部会では、平成27年度、農林大学校の花き専攻の学生5名を受入れ、実習体験を行いました。部会員の実際の生産ほ場で、生産者の作業スケジュールに合わせて計4回実施しました。

この取組みは、農大生の就農のきっかけづくりと、部会として今後担い手を受け入れるための体制づくりとしての意味があります。これは、農大では「基本技術、知識は教わることができるが実践的な技術を学ぶ機会がない」、逆に荒茅産地に花卉栽培を目指す研修生が入った場合、「実践的な技術習得はできるが、専門的な知識を勉強する場がない」という、お互いの足りない部分を補う連携した担い手育成のしくみづくりを、農大と提携し行っているものです。



実習をした農大生からは、就農に必要なこととして、「施設が整っていること、安く借りられること」「相談できる師匠がいること」といった意見があり、今後担い手育成のしくみづくりを進めていく上で、参考にしていきたいと思えます。

現在は荒茅産地に研修生はおらず、相互の連携ということでは完全な形にはなっていませんが、実習受入は28年度も継続していく予定で、荒茅産地の担い手育成のしくみが確立できるよう、関係機関と連携して支援していきます。



農大生実習風景→

担当者	出雲東地域振興課	北川絵理	TEL 0853-30-5603
-----	----------	------	------------------